

新潟大学旭町学術資料展示館企画展示



新潟大学
旭町学術資料
展示館
NIIGATA UNIVERSITY
MUSEUM



Itoigawa Geopark



佐渡ジオパーク



苗場山麓ジオパーク
Motoyama Geopark



新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY



「殻」展

入場無料

2021年7月21日水～8月29日日

(毎週月・火曜日、8月11日(水)～13日(金)は休館)

会場 新潟大学旭町学術資料展示館 常設展示室

時間 10:00～12:00、13:00～16:30

Zoom 新潟大学 × ジオパーク

関連企画
オンラインイベント 「おうちでミュージアム」

日程：7月31日(土) 14:00～15:30

申込締切：7月25日(日)まで

①専用フォームから申込

URL：https://logoform.jp/form/uqfT/20797

②電話申込(平日8:30～17:00のみ)

☎ 025-552-1511 (糸魚川市商工観光課ジオパーク推進室)

参加
無料



スタンプラリー台紙は、新潟大学旭町学術資料展示館ホームページ(<https://www.lib.niigata-u.ac.jp/tenjikan/kikaku/doc/k210721.html>)より、ダウンロード出力して使用することもできます。



2021年7月21日～8月29日まで、新潟大学旭町学術資料展示館にて開催された、「殻展」について報告します。

夏休み期間ということもあり、親子連れや学生さんなど、600人超の方々にお越しいただき、大盛況でした。

企画展の様子です。今回は「密」に殻を並べることを心掛けました。様々な殻のパネル展示の他、県内のジオパーク施設も紹介しました。



↑本企画展の目玉展示「貝鑑定にチャレンジ」です。左隣には、二枚貝を展示しました。

体験学習コーナー いからしはま 五十嵐浜

かいかんてい
貝鑑定にチャレンジ!!

1. サルボウとサトウガイ

した しゅんしん かい いからしはま にまいかい なまえ
下の写真の貝は五十嵐浜で見られる二枚貝です。名前はサルボウとサトウガイといいます。この2種の貝はよく似た形をしています。ちがひ ちがひ ちがひ
違っ種に分類されます。



2. 貝を見分けよう!

ここに、サルボウとサトウガイがばらばらに置かれています。から なたら ちがひ ちがひ
殻の形の違いを見つけて、サルボウとサトウガイを見分けましょう!

ヒント
殻の外形は?
殻の表面は?
殻の筋は?

サトウガイとサルボウを1:9（実際に五十嵐浜で見られる比率）で混ぜて展示しました。

サトウガイには蛍光塗料を塗り、展示室の照明を消し、ブラックライトを当てると、サトウガイが光るといふ答え合わせのイベントを行いました。

←「貝鑑定にチャレンジ」のパネル展示です。

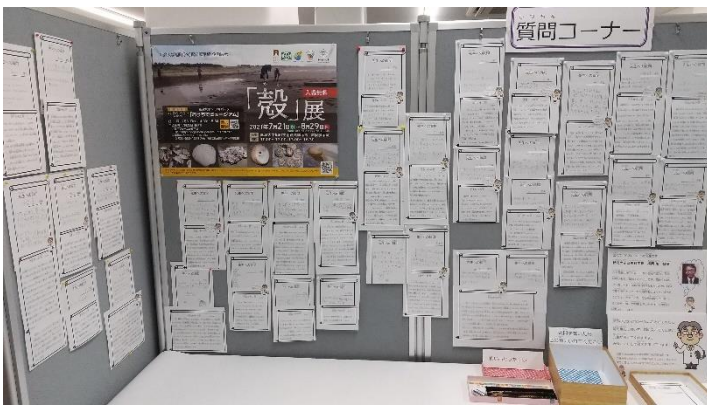


自由に持ち帰ることのできる三二図鑑を作成し、配布しました。こちらは大変好評でした。

パソコンではサイエンスミュージアムにある3Dプリンターの映像と、腕足動物の殻の構造と水の流れの関心の動画を公開しました。



巻貝，その他の軟体動物の殻の展示です。



質問コーナーでは、沢山の質問をお寄せくださりありがとうございました。



二枚貝，マルスダレガイ目の展示です。

皆さん、お越しくださりありがとうございました。